



波濤を越えて

9月号 安房小学校 学校だより
平成29年9月8日 発行

夏草や 兵どもが 夢の跡

松尾芭蕉

校長 常深 章

夏季休業中に転出入があり、2学期は児童数210名でスタートしました。今学期もよろしくお願いします。

学校の歴史を振り返ると、私たちは先輩方の礎の上にいることを再認識します。夏季休業中に校長室の棚の整理をしていると、昭和34年の学校要覧を見つけました。安房小学校の前身「栗穂小学校」時代の物です。最近の学校要覧はカラー刷りのリーフレット形式で簡略化されていますが、この頃の要覧は、手書きで実に細かな記録が掲載されていました。例えばPTA予算。昭和34年の児童数577名に対して12万6千円（P戸数322）と掲載されています。単純に比較できませんが、現在のPTA予算は約90万円（P戸数162）となっています。それから、学級名は、い組・ろ組ではなく、松組・竹組となっていました。職員数は16名（現在21名）と、児童数の割に少ないことが分かります。栗穂小学校の校歌を掲載しますので、学校の歴史を感じていただければありがたいです。

そうだ栗穂のよい子供

- 1 南の風が吹いてきて 明るい庭で呼びかけた
太平洋のしおかぜも平気さ やりぬけ自分から
そうだ栗穂のよい子供
- 2 南の鳥もとんできて 静かな窓でささやいた
よく考えて落ち着いて きれいな言葉で はきはきと
そうだ栗穂のよい子供
- 3 南の島の屋久杉が 一人一人にこういった
雨が降ってもつらくても仲良くするんだ ねえみんな
そうだ栗穂のよい子供

138年という学校の伝統を改めて意識するとともに、今年も210名の子供たちと21名の職員で、しっかりと年輪を築いていくように頑張ります。

9月24日は、71回目となる秋季大運動会です。安房小学校の広い校庭で繰り広げられる子供たちの躍動する姿に御期待ください。



頑張りました！！

7月22日に、町小学校水泳記録会が安房小のプールで行われました。町内全小学校の5・6年生から選ばれた選手が、精一杯の泳ぎをを見せてくれました。

子供たちは、この大会に向けて練習を頑張ってきました。全員が持てる力を出し切りました。また、応援の態度もすばらしく、その声援に励まされ、子供たちは自己記録を更新していました。

【主な結果】

- 5年男子25m自由形 2位 K・T
- 5年女子25m自由形 2位 O・K
- 5年男子25m平泳ぎ 2位 K・A
- 2年女子25m平泳ぎ 2位 S・M
- 5年男子50m平泳ぎ 1位 K・A
- 共通男子100mリレー 2位（1分25秒3）
K・T, H・K, H・K, K・A



おめでとうございます！

1学期に応募したコンクールの入賞者を紹介します。

「鹿児島県図画作品展」(屋久島町審査)

【特 選】

- 1年：E・T, S・A, T・N, N・R, H・Z
2年：N・Y, H・H 3年：S・K, T・K
4年：K・S, K・H 5年：H・K, A・M
6年：T・H



「南日本硬筆展」

【推 薦】

- 1年：N・R, H・Z, S・M, T・Y, T・M
T・N, H・N, T・R
2年：S・K, H・K, Y・S
3年：S・K, T・K, T・K, H・S, M・N
M・G, I・A, K・Y, S・K
T・A, H・A, M・Y
4年：K・S, H・R, K・S, H・Y
5年：K・T 6年：K・K, Y・S



【優 秀】

- 1年：S・R 4年：O・M, S・A, Y・H
5年：H・K, A・M, M・A

運動会へお越しくささい！！

9月24日（日）は、第71回目の秋季大運動会です。今、子供たちは一生懸命練習をしています。当日は、子供たちの頑張る姿を、ぜひ応援に来てください。

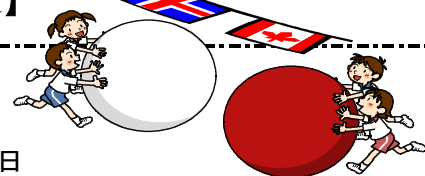


昨年度の様子から

【9月の主な行事予定】

【9月】

- 9日（土）土曜授業
- 11日（月）校納金引き落とし日
- 12日（火）授業参観・学級PTA（4～6年）
- 13日（水）授業参観・学級PTA（1～3年、ひまわり・たんぽぽ）
- 18日（月）（祝）敬老の日
- 23日（土）（祝）秋分の日 親子で一緒に読書の日・ノーメディアデー
- 24日（日）第71回秋季大運動会
- 25日（月）運動会振替休日
- 29日（金）星空観察会（屋久島環境文化研修センター主催）



「いじめ問題を考える週間」がありました！

2学期初めの1週間は「いじめ問題を考える週間」として、全学級で学級活動や道徳の時間にいじめに関する授業を行います。（9月12日、13日の授業参観では、いじめ問題を考える授業を行います。）また、アンケートを実施し、実態把握にも努めてまいります。

いじめに対する取組は、全教育活動で行っていますが、この期間は、担任と児童がいじめについて一緒に考える期間となっています。

安房小学校では、いじめのない、明るく、楽しく、安心して学べる学校を目指しています。お気づきの点等ありましたら、学校にお知らせください。

【いじめ根絶のための基本方針】

- 児童の側に立った教育活動（「生きる力」を育てる学力観に立った児童主体の教育活動）
- 開かれた学級・学年・学校づくり（学校、家庭・地域との温かいネットワークづくり）

【いじめ根絶のための5つのポイント】

- ① いじめの実態把握をより深く細やかに、継続的に行う。
- ② 学校全体における実効性のある指導体制を確立する。
- ③ いじめ問題への対応に当たって基本的認識を高める。
- ④ 家庭や地域、関係機関との連携を密にする。
- ⑤ 児童一人一人の力でいじめを根絶していく取組を促す。

「学校評価」アンケートへの協力ありがとうございました!!

1学期末に、保護者の皆様に学校評価を行っていただきました。御協力ありがとうございました。2学期は、いただいた評価・意見を真摯に受け止め、全職員一丸となって子供たちのために取組を進めていきたいと思ひます。今後とも、本校教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いしします。

平成29年度(1学期)保護者アンケート結果

No.	設問【4段階評価】	平均
1	学校は、教育方針を分かりやすく伝えているか?	3.3
2	毎日喜んで学校に登校しているか?	3.5
3	学校・先生は、家庭との連携を積極的に行っているか?	3.3
4	「人ごやさしく、物ごやさしく、命ごやさしく」しているか?	3.3
5	基礎学力が身に付き、授業がよく分かっているか?	3.2
6	子どもは、家庭学習の習慣が身に付いているか?	3.2
7	子どもは、家庭や地域でよくあいさつをしているか?	3.2
8	子どもは、音読や読書の習慣が身に付いているか?	3.0
9	子どもは、目標をもって体力づくりをしているか?	3.2
10	学校は、子どもの安全確保に努力しているか?	3.1
11	学校は、家庭との連携を積極的に行っているか?	3.1
12	学校からの文書は、内容を分かりやすく伝えているか?	3.4

調査項目全12項目で平均が3点(4点満点)を超えました。今後も、全項目4点を目指して取り組んでいきたいと思ひます。平均が3点にとどかなかったもの等については、これまでの取組を見直し、向上に向けて努力をしていきます。

〔学力向上〕
○ 基礎学力を身に付けさせるための授業の工夫
○ 家庭学習の習慣を身に付けさせるための家庭との連携〔生徒指導・よりよい生活習慣〕
○ あいさつや言葉遣いへの声掛けの継続と家庭との協力
○ 読書旬間や「子ども読書の日」を中心にした読書と呼び掛け〔体力・気力・健康の増進〕
○ 持久走大会等に向けて、一人一人が目標を立てた、体力づくりの取組
○ 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進

また、自由記述にもいろいろな御意見をいただきました。全職員で共通理解し、改善に向けて努力していきたいと思ひます。

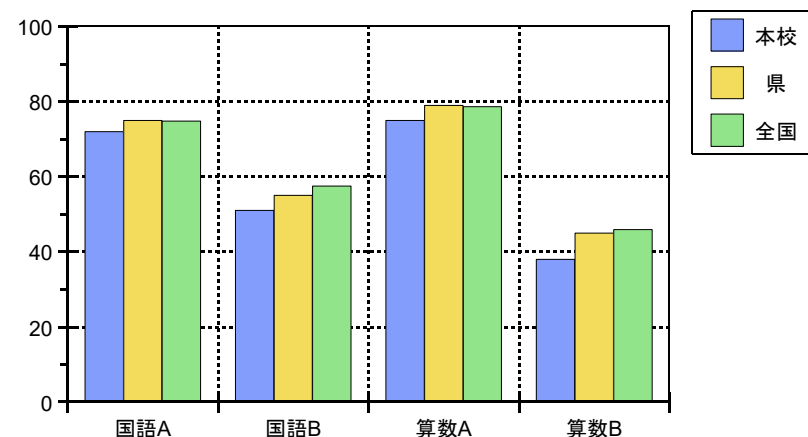
「安房の子供たちの学力は？」

～平成29年度 全国学力・学習状況調査の結果と分析～

今年も5月に、平成29年度「全国学力・学習状況調査」が実施されました。

全国や県との平均正答率の比較は、次の表のとおりです。残念なことに、国語A(国語の基礎的な問題)、算数A(算数の基礎的な問題)、国語B(国語の活用力を問う問題)、算数B(算数の活用力を問う問題)、全て全国、県の平均より低いという結果になりました。

	国語A	国語B	算数A	算数B
全国	74.8	57.5	78.6	45.9
県	75.0	55.0	79.0	45.0
本校	72.0	51.0	75.0	38.0



国語A・B、算数A・Bともに、論理的に文章や問題を読み取る事を苦手としているということと、自分の考えの根拠を示して、相手に分かりやすく書くということを苦手としているという傾向が見られました。また、後半の問題では、ケアレスミスが多く見られました。これらを解決するには、より多く問題に短時間で取り組む経験を重ねることや、じっくりと考える問題に粘り強く挑戦する経験を積むことが必要です。

この検査が、子供たちの学力の全てを表しているわけではありません。実際に、他の検査では全国を上回る結果を残しています。しかし、学校ではこの結果を丁寧に分析し、今後の学力向上の取組に生かしていきます。

保護者の皆様に、今後とも御協力をお願いいたします。家庭と学校が一体となって、子供たちを伸ばしていきたいと思ひます。



【子供たちの正答率が特に低かったのはこの問題でした】

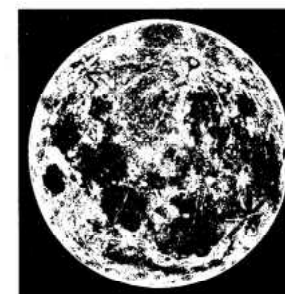
5

月は、地球のまわりを回りながら、地球に近づいたり、はなれたりしています。月の大きさは実際には変わりませんが、月が地球に最も近づいたときに、最も大きく見え、地球から最もはなれたときに、最も小さく見えます。地球から見える満月を円とみて、最も大きく見えるときの見かけの直径を「最大の満月の直径」、最も小さく見えるときの見かけの直径を「最小の満月の直径」ということにします。

「最大の満月の直径」と「最小の満月の直径」を比べたとき、「最小の満月の直径」をもとにすると、「最大の満月の直径」は約14%長いです。



最も小さく見えるとき
(イメージ)



最も大きく見えるとき
(イメージ)

月の直径を、硬貨の直径に置きかえて考えます。

1円玉、100円玉、500円玉の直径は、それぞれ下のとおりです。

硬貨の種類とその直径

1円玉	100円玉	500円玉
20 mm	22.6 mm	26.5 mm

(2) 「最小の満月の直径」を1円玉の直径としたときに、「最小の満月の直径」をもとにして14%長くなっている「最大の満月の直径」は、100円玉と500円玉のどちらの直径に近いですか。

下の **1** と **2** から選んで、その番号を書きましょう。

また、選んだ硬貨のほうが「最大の満月の直径」に近いと考えたわけを、言葉や式を使って書きましょう。

1 100円玉

2 500円玉

<算数B問題より>